

私的録音実態調査より

① 私的録音に用いる主な機器は、72.4%がパソコンと回答

1/10ページ：Q2. (42,679/58,927人)

主なメディアも51.1%の方がPCのハードディスクと回答

1/10ページ：Q1. (30,373/59,409人)

補償金の支払対象記録媒体の利用者と非対象記録媒体の利用者では2:8で後者が多い。
パソコン内蔵ハードディスクと外付けハードディスクに保有する曲数では、
500曲以上保有する方も32.8% 6/10ページ：Q15. (16,571/50,666人)

② 83.4%の方が、パソコンに収録された楽曲をさらにコピーすると回答

そのうち、主に携帯音楽プレーヤーにコピーすると回答したのは47.1%

6/10ページ：Q16. (23,358/49,556人)

32.5%の方が、パソコンの楽曲の8割以上を携帯音楽プレーヤーにコピーしている。

7/10ページ：Q18. (15,344/47,132人)

③ 30代までの方が所有するパソコンに保有されている楽曲は239億曲超

- 総務省の人口統計と同じく総務省の「通信利用動向調査」にある個人のパソコンの利用率から30代まで(11歳以上39歳まで)の総利用人口を割り出し、Q2で「パソコンを利用する人」、Q15で「回答しない」の割合を考慮してハードディスクへの複製者の総数を推計した。
- Q15で回答された保有楽曲数から年代別の平均複製曲数を算出し、これに上述のハードディスクへの複製者の総数を乗じて、複製曲数を推計した。

Q15は「○曲～○曲」という選択肢であるため各区分の最低値で算定。
従って、算出された曲数は、実際よりも少ないのではないかと捉えている。

私的録画実態調査より

④ デジタル録画機器の導入で50.9%の方の録画頻度が増加。

4/6ページ：Q10. (16,952/33,274人)

61.5%の方が、ハードディスク上で番組を保存している。

6/6ページ：Q17. (26,245/42,700人)

私的録音録画補償金制度調査より

⑤ パソコンや携帯音楽プレーヤーへの補償金の支払に一定の理解

パソコンや携帯音楽プレーヤーに対する補償金を「支払うべきである」と回答された方が14.3%、「支払っても良いが払う金額による」の49.4%と合わせると回答された方が63.7%であった。
1/4ページ：Q4. (34,023/53,429人)

以上

- 注) ・ニコ割アンケートのサービスの機能上の制限として、同一の設問内で複数回答ができなかったため、回答者は、最も自分にあっている回答を1つのみ選んでいる。
・不要な質問をジャンプできないために「回答しない」を選択していること等から、当該回答は集計から除外し、設問ごとに有効回答数(n)を表示している。
・なお、回答中は他社のコメントは画面上を流れないようにしていたということで、そういう影響は受けずに60000人余もの方々の情報が得られたことは大きい。